

活動名: 第3回 県北・県南・会津サッカー交流戦 (U-12 の部)

日 程: 平成29年 9月2~3日

会 場: 会津レクリエーション公園

参 加: 2日 T6 クラス15名

3日 L100 クラス13名

帯 同: 2日熊坂・佐藤

3日設楽・佐藤コーチ

報 告: 2日熊坂コーチ

3日設楽コーチ

【9月2日】

9月2・3日に会津レクリエーション公園で開催されました第3回県北・県南・会津サッカー交流に参加しました。

2日・T6、3日L100選抜チームが参加し、私は2日・T6担当で帯同しました。

この交流戦は毎年常葉カップで一緒にする城北FCさんからの誘いにより参加させて頂く事になりました。

T6クラスでの参加でしたが翌週にある岩根大会には6年生だけで挑む事から今回の交流戦では6年生と5年生を分けて試合をする事にしました。

6年生には岩根大会に繋がるように、5年生には来年度に繋がるように全力で戦うようにと伝えました。

○交流戦

アーレ・6年 1-2 日新

アーレ・6年 0-0 田島

アーレ・混合 5-1 熊倉

アーレ・5年 4-0 下郷

アーレ・6年 1-1 城北

○TRM

アーレ・5年 0-0 熊倉

アーレ・混合 0-0 城北

※試合は15分1本

ドリブルで仕掛ける、DFの裏を取る、ミドルレンジからのシュートといった攻撃ができていました。

攻撃そのものは得点の匂いを感じさせるプレーが沢山ありました。ただフィニッシュの精度が低く得点に結び付ける事が出来ませんでした。内容からするともっと得点していても

おかしくなかったと感じました。

守備ではポジショニングが良くカバーリングがしっかりと出来ていました。

ただ1対1の場面ではワンサイドカットが出来ていない、飛び込んで一発で交わされる、体で当たらず足先だけの軽いDFをしてしまうところがありました。1対1で簡単に抜かれてしまうと数的不利な状況となり失点に繋がりがやすくなってしまいます。1対1でのDFの対応をしっかり取り組んで欲しいと思います。

全体を通して感じた事はトラップとキックの精度がまだまだだと感じました。

パスを受けてもトラップミスで相手にボールが渡る場面が多々ありました。

スペースや味方が見えているのに狙った所へ蹴れずにパスが繋がらないといった場面も多かったように思います。

足元にボールを収める事が出来なければ次のプレイは出来ませんし、狙った所へ蹴る事が出来なければパスも通らないですし、シュートも入りません。

トラップやキックというのは感覚的なところもありますので沢山ボールに触らなければ上達しません。アーレの練習以外でも沢山ボールに触れて技術を高められるように各自トレーニングする事が次のステージに繋がる事なので努力して欲しいと思います。

岩根大会は6年生にとって8人制最後の大会となります。

今回の交流戦の初戦のように気持ちの入っていないプレイをしてしまうと後悔する事になってしまいます。後から気付いてもその試合は戻ってきません。後悔のないように全ての試合を全力で戦い、仲間達との最高の思い出となる大会にして欲しいと思います。

1試合目からエンジン全開でいこう！

城北FC様

交流戦にお誘い頂きましてありがとうございました。素晴らしいピッチで沢山のチームと交流する事ができ選手達は幸せです。

また来年も誘って頂けると幸いです。

宜しく申し上げます。

交流戦に参加されましたチームの皆様、ありがとうございました。会場の雰囲気も良く楽しい時間を過ごさせて頂きました。

また何処かの会場でお会いした時には宜しく申し上げます。

応援、ご協力を頂きましたご父兄の皆様、ありがとうございました。選手達のチャレンジが次に繋がると信じてこれからも応援、ご協力をお願いします。

コーチ：熊坂



【9月3日】

2日目の参加者は、リフティング記録100回以上の3年生から6年生まで13名（在籍記録者全員）を対象に交流戦に参加しました。嬉しいことに対象者全員が参加してくれました。

月に1回「L100クラス」として、今年度からこのクラスの特別練習会を2回ほど実施していますが、このメンバーで戦う試合は始めてでしたので、どのような戦いができるか楽しみでした。

リフティング100回以上の選手たちは、ある程度の基礎技術があると感じていたのですが、学年にバラツキはありましたが、T6クラスの戦い方とは違い戦術的な試合運びができたこともあり、やはりリフティングの技術は大事であることを改めて認識しました。

試合のメンバー構成は、5、6年生を中心とした構成、5年生以下を中心とした構成で組み、なるべく出場回数は同等になるよう配慮しました。

残念なことは得点力です。相手陣地でのプレーが多く、シュート数も多いのですが得点ができず、結果は満足できるものではありませんでした。

得点確率が非常に低い。これはT6クラスにも言えることですが、シュート練習が足りないと感じています。練習中のシュート練習では足りず、練習の合間に友達どうして蹴っている遊びの中でもシュートを意識していれば上達はできると思います。子供たちにシュートを意識した自主練も促していきたいと思います。

○交流戦

アーレ 0-0 清水

アーレ 0-2 下郷

アーレ 5-0 ひろせ4年生以下（フレンドリー：以下「F」）

アーレ 4-0 城北・日清合同チーム

アーレ 0-0 清水4年生以下（F）

アーレ 0-1 中央ドリマ（F）

アーレ 1-1 中央ドリマ

※試合は15分1本

交流戦なので勝敗結果はこだわっていませんでしたが、勝てる試合を引き分けや敗戦となって残念でしたが、内容としては課題や良いプレーも確認でき、非常に有意義な日となりました。

今後も選手みんなが「リフティング100回以上の記録」に拘ってくれるように、このクラスでの特別練習を実施しながら、向上心のある選手たちにスキルアップを図っていければと思っています。

最後に、「リフティングは日々の個人練習が全てであり、練習をしなければ上達はない」ので、是非、ご家庭でも子供たちがスキルアップできる良い練習環境を作っていただけると幸いです。

城北FCの関係者の方々、初めて参加させていただきましたが、沢山のチームと試合ができる2日間の環境をいただき有難うございました。また、交流戦で試合をさせていただいたチームにも感謝いたします。

コーチ：設楽



